

CRCK/ LCKS (クラックラックス)

1st Full Album "Temporary" Release Live

- 10.19 [SAT] SHIBUYA WWWX
with ラブリーサマーちゃん
- 10.24 [THU] KYOTO Club Metro
with Attractions
- 10.26 [SAT] OKAYAMA MO:GLA
with さとうもか、君島大空
- 10.27 [SUN] NAGOYA Club UPSET
- 11.01 [FRI] UMEDA Zeela
- 12.18 [WED] SHIBUYA O-EAST

crcklcks.tumblr.com

MIRAI NO WA MONO | JAPANESE FUTURE GROOVE

未来と和



CRCK/LCKS

TOWER RECORDS

CRCK/LCKS interview

小田朋美、小西遼、井上銘、越智俊介、石若駿からなるポップス・バンド、CRCK/LCKS。ジャズやクラシックの出自を持つ音楽家たちが集まったスーパー・バンドでありながら、楽曲のポップネスとライブ・パフォーマンスの力強さで多くのリスナーを虜にしてきた。そんな彼らが、超期待と言っていたフル・アルバム『Temporary』を発表する。2019年最大の話題作をリリースするCRCK/LCKSの小西と小田が、(未来ノ和モノ)というテーマの質問に答えてくれた。

—— 未来や世界のリスナー／ユーザーに向けた新作『Temporary』の聴きどころは？

小西「ビビッドな曲が多岐なジャンルに渡って、一つのアルバムに集まってる。それは過渡期にあるクラクラのメンバー、それぞれの活躍がクラクラの音楽的アイデアに大きく貢献しているからです。いろんな物事のボーダーが薄れる現代、日本という国の奇異な文化。その中にあるクラクラの〈今(Temporary)〉を聴いてほしいです」

—— 今後の日本の音楽シーンや世界のシーンの展望について教えてください。

小西「インターネットで情報は手に入れても、それを肌で感じて、話して、いろんなボーダーを超えていく、みたいなことはもっと日本でおきていいですね。世界に関しては、管楽器音楽をもっと流行らせてほしいです。ホーン・セクション・ブームの再来になってほしい」

—— 日本人の感性や音楽の(いいな)と思う部分は？

小西「細やかな機微を大切にすること。外国文化を変な取り入れ方すること」

小田「いろんな匂いや様式美を取り込んでいくことに貪欲な人が多いこと！

どんなジャンルであれ良いものは良いと幅広く受け入れる人が周りに多い気がしていて、それはとっても素敵なことだと思います」

—— そういったなかで、CRCK/LCKSとしてどう存在していきたいですか？

小西「何にも縛られることなく、僕らが(格好いいな)って思う音楽を追求していければ、それで幸せです」

小田「クラクラのメンバーも貪欲に吸収していく人達なので、今後その吸収したものをクラクラなりにどう昇華させていけるかいつも考えています。私はクラクラは〈窓〉みたいな存在でありたいと思っています、外から見たときには日常の愛おしさが垣間見えたり、部屋から見たときには遠いどこかを夢見られるような存在でありたいです」



CRCK/LCKS 新作のロング・インタビューは mikiki.tokyo.jp にて! <http://mikiki.tokyo.jp/articles/-/22951>



小西遼's Choice



君島大空
『午後の反射光』

小田朋美's Choice



王舟 & BIOMAN
『Villa Tereze』

井上銘's Choice



宇多田ヒカル
『初恋』

越智俊介's Choice



中村佳穂
『AINOU』

石若駿's Choice



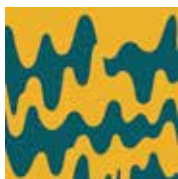
上野耕平
『Listen to...』



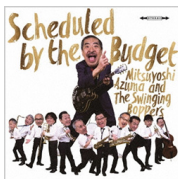
TENDRE
『IN SIGHT』



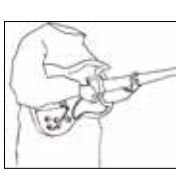
木(KI)
『Ki』



TAMTAM
『ニューボエジー』



香妻光良 & The Swinging Boppers
『Scheduled by the Budget』



田中ヤコブ
『お湯の中のナイフ』



そのサウンドは、機能性を損なわずに時代を超越する。

そのサウンドは、新たな機能性を見出だされ時代を超越する。

20年後、30年後、世界中の音楽ディガーに発見され、興奮し、語り継がれる日本の音楽。

フロアを揺らす音楽。決して消費される事のない音楽。音楽はタイムマシン。

盤は回り、そのサウンドは未来へと繋がって行く。



CRCK/LCKS 『Temporary』

結成4年にしてついに放たれる1stフルアルバム

小西遼、小田朋美、石若駿、越智俊介、井上銘、メンバーそれぞれがソロ活動や他アーティストのサポートなど多岐に渡って活躍し、彼ら無くして現在のJ-POPシーンは語れないバンドCRCK/LCKSの1stフルアルバム。オリジナリティを確立させたサウンドと独自の的方法論で活動を拡大し国内音楽シーンにリーチする唯一無二のポップスバンドの集大成!

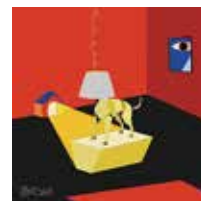
タワーレコードオリジナル特典:ステッカー
応募抽選付きポストカード

※CRCK/LCKS メンバー直筆サイン入り「未来ノ和モノ」ポスター(5名様)

10/16発売

Editor's Choice

TENDRE 『IN SIGHT』



好評発売中

モダンなテクスチャー、非凡なセンスに満ち溢れた新作EP

ベース、ギター、鍵盤にサクセスとマルチに演奏をこなすミュージシャン河原太郎のソロ・プロジェクト=TENDREの新作EP。リード曲「VARIETY」や、スポーツサンダルブランド・TevaとコラボレーションしVIDEOTAPEMUSICがMVを手掛けた「SIGN」、HondaのキャンペーンCMに起用された「ANYWAY」など全6曲収録。

長谷川白紙 『草木萌動』



好評発売中

ジャズやブレイクコアから現代音楽などを交えた圧倒的な旋律

インターネットでの作品発表を機に大きな話題を呼んでいる、現役大学生の音楽家、長谷川白紙。本作は、早耳音楽ファンの中で話題を集めた「草木」や、YMOカバー曲「キュー」を含む全6曲収録。ジャズやブレイクコアから現代音楽などを交えた、圧倒的な旋律と速度を持ったトラックに乗る、涼しげながらも確かな存在感を放つ歌声が聴く者の琴線を刺激する1枚。

ものんくる 『RELOADING CITY』



好評発売中

お洒落なビートにキュートなボーカル、踊るジャズ

洗練されたポップセンスにジャズのエッセンスが光るサウンドで注目を集めるユニット、ものんくる。初のセルフプロデュースとなる今作は、変わりゆく街の中でいつまでも変わらずにいる主人公の自問自答を描いた表題曲「RELOADING CITY」や「タ立」など全7曲を収録。1曲1曲が発見の連続で良曲揃いな作品!

Tempalay 『21世紀より愛をこめて』



好評発売中

暴力的かつ退廃的な雰囲気はそのままだ(美しさ)も備えた会心作

美しさ、優さ、歓喜、絶望が混在した怒涛の時代をTempalayという新しい音楽の形で表現したフル・アルバム。表現に飢えまくった平成最期の悪あがき!リード曲「のめりこめ、震えろ。」や、ミニ・アルバム「なんて素晴らしい世界」収録の「どうしよう」、「SONIC WAVE」を含む、これまで以上に自由でクリエイティブで中毒性抜群の全12曲。

けもの 『美しい傷』



好評発売中

コンパクトな構成ながらも深い余韻を味わえる1枚

シンガーソングライター・青羊のソロ・プロジェクト、けもの。ロックとダブを基調とした今作は、別れのあとの温もりを「美しい傷」と表現した表題曲に加え、ホームタウンである盛岡のことを歌った「コヒーテーション」や鷹揚なバラードをレゲエ調で聴かせる「リップクリームダブ」、SSWのオーニソロジーとの共作「ただの夏」など全5曲を収録。

showmore 『overnight』



好評発売中

切なくアダルトな世界観をビビッドに描き出す話題の男女ユニット

大比良瑞希、ermhoi、高橋海(LUCKY TAPES)らが出演した「circus」のMVも話題を読んだ男女2人組アーバンポップ・ユニットの初ミニ・アルバム。ジャズやヒップホップの要素を昇華したサウンドが秀逸で、Chara「恋をした」のカバーも収録。